

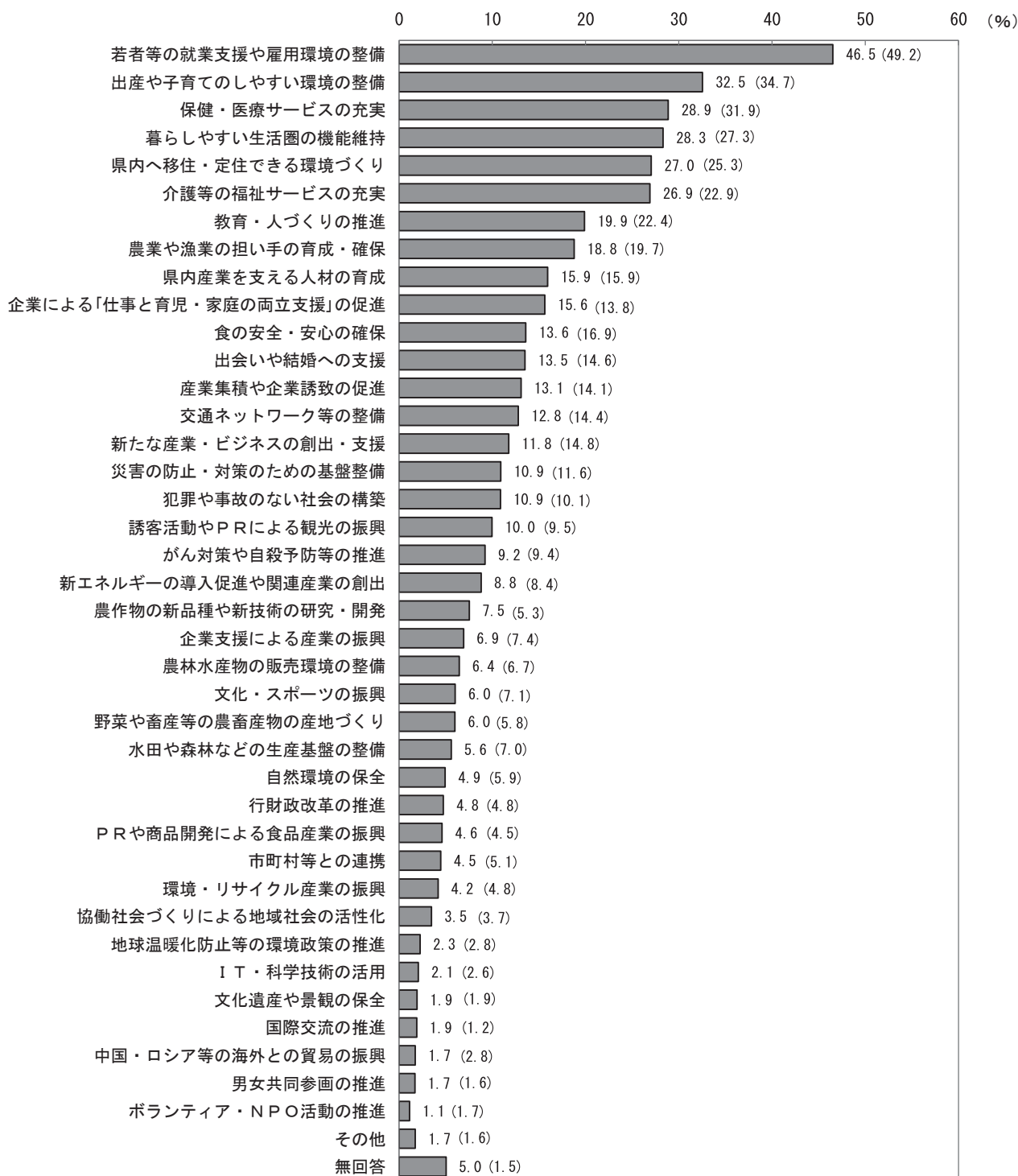
第2章 県政の重要課題について

1 重要課題として県に力を入れて欲しいこと

「今後の県政を推進していく上で、あなたが重要課題として県に力を入れて欲しいことは何ですか」との問いについて。

【全体】

全体では、「若者等の就業支援や雇用環境の整備」が46.5%と、昨年度と同様に最も多く、次いで「出産や子育てのしやすい環境の整備」の32.5%、「保健・医療サービスの充実」の28.9%、「暮らしやすい生活圏の機能維持」の28.3%、「県内へ移住・定住できる環境づくり」の27.0%と続いている。

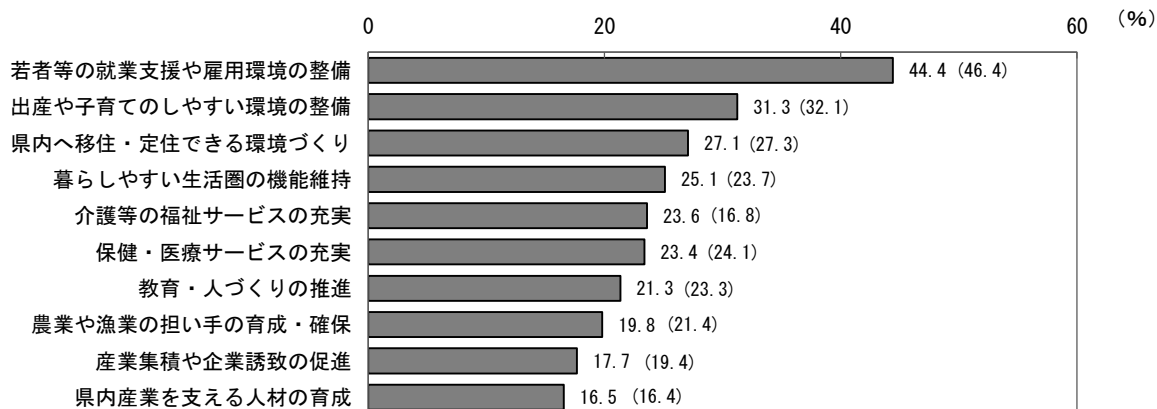


※ () は平成25年度

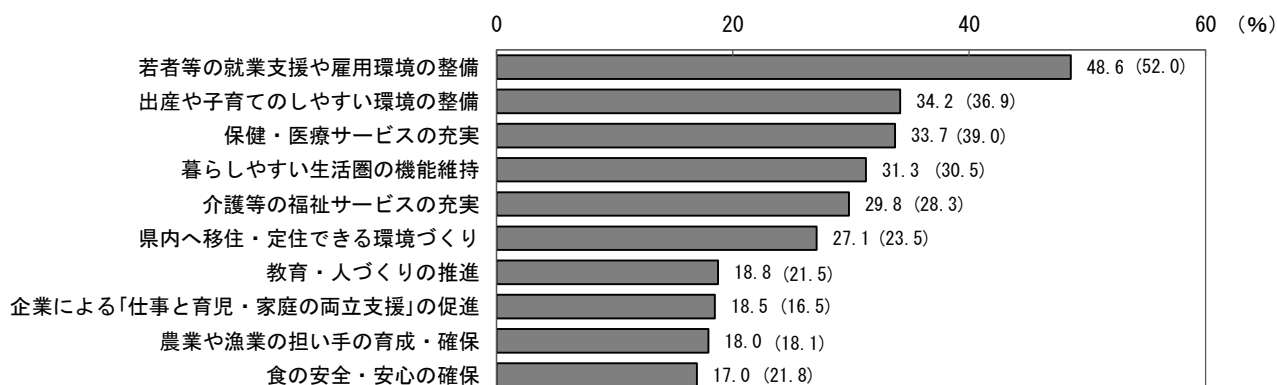
【性別】

男女の上位10項目の比較では男性で「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の44.4%が最も多く、次いで「出産や子育てのしやすい環境の整備」の31.3%、「県内へ移住・定住できる環境づくり」の27.1%、「暮らしやすい生活圏の機能維持」の25.1%と続いている。女性でも「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の48.6%が最も多く、次いで「出産や子育てのしやすい環境の整備」の34.2%、「保健・医療サービスの充実」の33.7%、「暮らしやすい生活圏の機能維持」の31.3%と続いており、男女ともに上位の項目については順位に違いはあるものの同様の傾向がみられる。

〔男性〕



〔女性〕



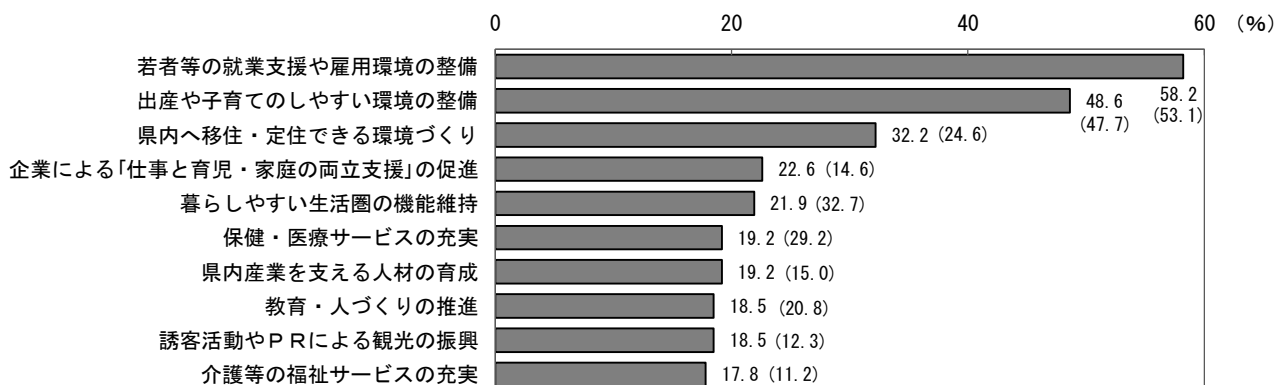
※ () は平成25年度

【年代別】

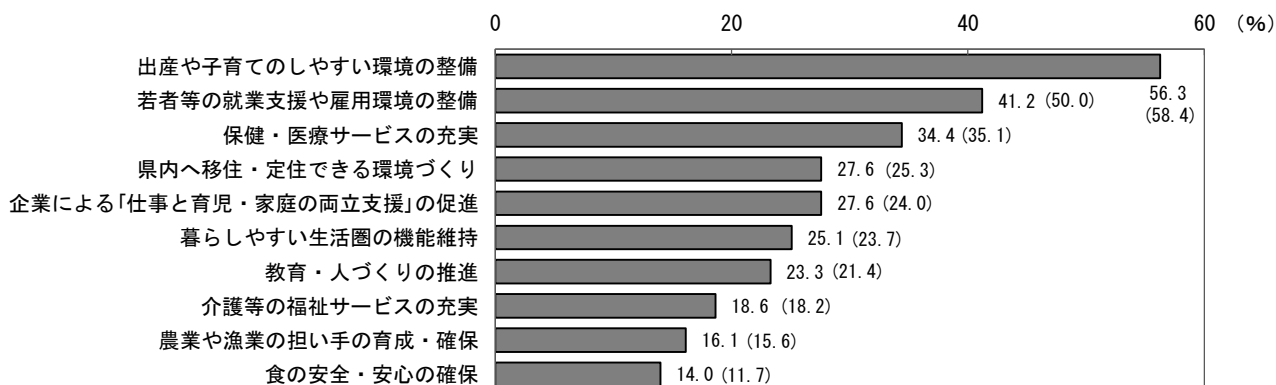
各年代での上位 10 項目の比較では、20 歳代は「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の 58.2%、「出産や子育てのしやすい環境の整備」の 48.6%、「県内へ移住・定住できる環境づくり」の 32.2% であり、30 歳代では「出産や子育てのしやすい環境の整備」の 56.3%、「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の 41.2%、「保健・医療サービスの充実」の 34.4%、40 歳代で「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の 46.2%、「出産や子育てのしやすい環境の整備」の 34.0%、「保健・医療サービスの充実」の 33.7%、50 歳代で「若者等の就業支援や雇用環境の整備」の 54.9%、「暮らしやすい生活圏の機能維持」の 31.1%、「県内へ移住・定住できる環境づくり」の 30.7%と、30 歳代と 40 歳代は、順位は違うものの上位の 3 項目は同様となっている。

各年代ともに上位の 10 項目については、順位に違いはあるものの同様の傾向がみられる。

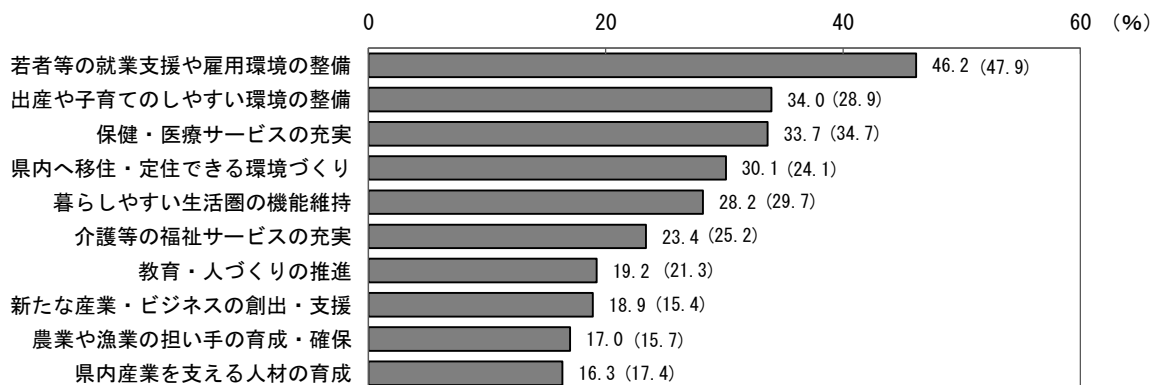
〔20 歳代〕



〔30 歳代〕

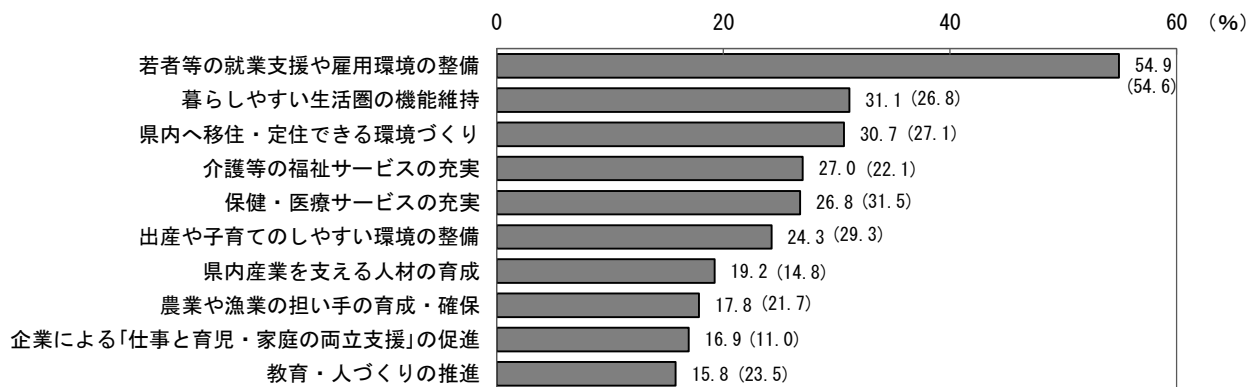


〔40 歳代〕

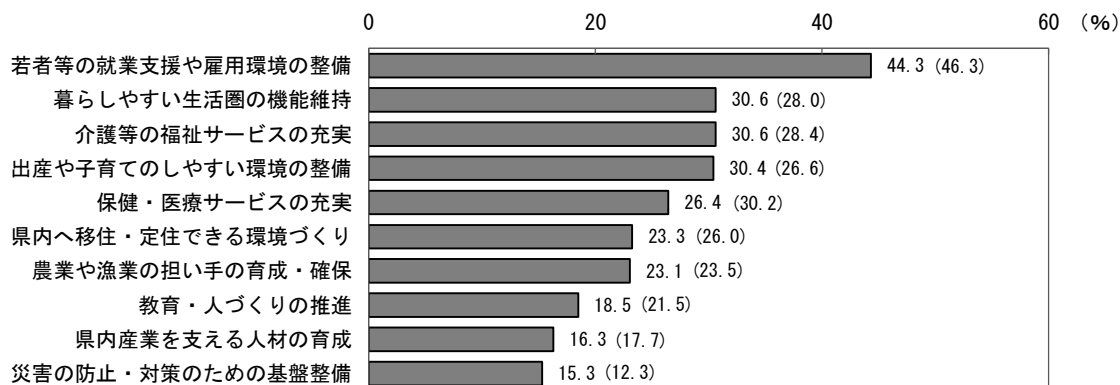


※ () は平成 25 年度

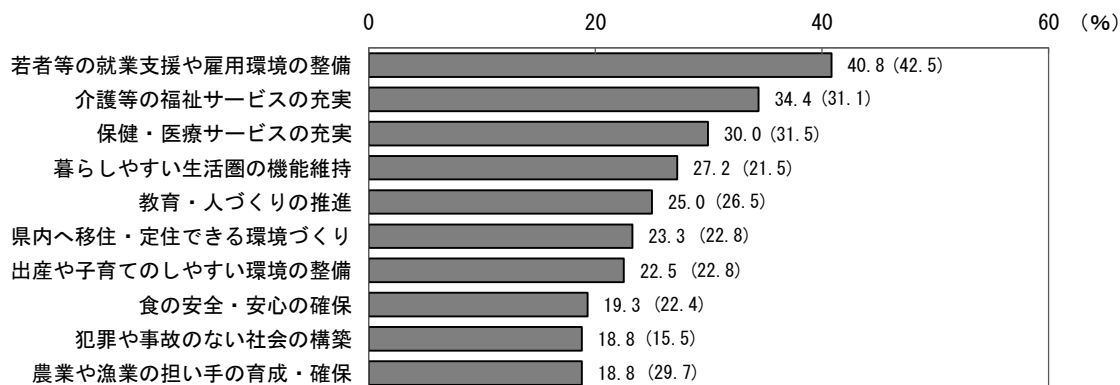
[50 歳代]



[60 歳代]



[70 歳以上]



※ () は平成 2 5 年度